

# 第1回 新西部水処理センター環境モニタリング委員会

## 議事概要

■日時：平成24年2月3日（金）10:00～12:00

■会場：福岡市役所15階 1505会議室

■出席：

鬼倉 徳雄	九州大学大学院農学研究院 助教
川口 栄男	九州大学大学院農学研究院 教授
楠田 哲也	北九州市立大学国際環境工学部 教授
下村 通誉	北九州市立自然史・歴史博物館 学芸員
安井 英斉	北九州市立大学国際環境工学部 教授
山田真知子	福岡女子大学国際文理学部 教授
渡辺 亮一	福岡大学工学部 准教授
(欠席)	
小野 仁	日本野鳥の会福岡支部 代表

(行政側出席者)

篠田 好司	道路下水道局 下水道施設部長
鈴木 幸夫	道路下水道局 下水道施設部 施設管理課長
松田 宏	道路下水道局 下水道施設部 施設整備課長
西田 政司	道路下水道局 下水道施設部 水質管理課長
春田 光義	道路下水道局 下水道施設部 西部水処理センター所長
工藤 修一	道路下水道局 計画部 下水道計画課長

(順不同、敬称略)

### 1 開会

### 2 挨拶 道路下水道局長

### 3 自己紹介

### 4 要綱

- ・新西部水処理センター環境モニタリング委員会の設置にあたり、設置要綱（案）を説明し、委員会より了承を頂いた。
- ・議事録と委員会の資料については、福岡市のホームページに掲載することで、委員会より了承を頂いた。

### 5 委員長等選出

- ・委員長に楠田委員が選出された。
- ・設置要項に基づき、楠田委員長の指名により川口委員が副委員長に選出された。

### 6 議事

#### (1) 新西部水処理センター環境監視計画（案）について

資料に基づき、事務局より説明し、以下のような意見が出された。

#### <監視項目1：処理水質>

- ・塩化物イオンやEC、TOCなど、放流河川水質や今津干潟周辺の水環境の監視項目との整合性

を図ること。

#### ＜監視項目 4：今津干潟および周辺の水環境＞

- ・今津干潟流域の市街化に伴い、周辺からの汚濁負荷の流出形態が変化することが想定される。水処理センターや西南大学グラウンドの建設に伴い、貯水池が減少しており、その変化も出てくるだろう。モニタリングにあたっては、周辺の変化も検出できる計画にする必要がある。
- ・農業振興計画で農地から外れる面積や市街化した場所などを把握しておくこと。
- ・土地利用形態の変化に伴う河川への汚濁負荷の変化を河川毎に把握できるものとする。
- ・周辺流域の土地利用形態の変化を「調査・研究」の流出解析モデルに反映できるようにすること。

#### ＜監視項目 5：今津干潟および周辺の底質＞及び＜監視項目 6：今津干潟および周辺の生態系＞

- ・底質が最も悪化する時期は真夏後の 9 月であるため、底質とベントスを 9 月に実施し、同じ日に採取すること。
- ・マガキが夏季に斃死することを想定すると、ベントス調査は 8 月下旬～9 月上旬あたりに実施することが望ましい。
- ・指標生物の調査時期は、底質・ベントスとあわせて 9 月とすること。
- ・ベントスは定量調査だけでなく、貴重種の定性調査も可能な限り同時に実施すると、定量・指標種・貴重種の 3 つの観点からの評価となり、モニタリングが充実したものとなる。

#### ＜監視項目 6：今津干潟および周辺の貴重種＞

- ・シロウオの生息環境をみる上で、水質だけでなく、底質環境をみておくこと。
- ・福岡大学では室見川・樋井川でシロウオの産卵の調査をしており、大学に協力を依頼することを考えておくこと。
- ・瑞梅寺川に遡上するシロウオが増えると、他の河川に遡上するシロウオが減ることも想定される。博多湾全体でシロウオの生息状況をみておいた方がよい。

- ・これまでにした意見をもとに、監視計画を見直し、各委員の先生に了解をもらうこと。

#### (2) 平成 23 年度新西部水処理センター環境監視結果（中間報告）について

資料に基づき、事務局より説明し、以下のような意見が出された。

#### ＜監視項目 6：今津干潟および周辺の生態系＞

- ・H-3 では、上位種 3 種の表をみるとマガキが挙がっているが、経時変化のグラフでは 11 月に上位種にマガキが出ていない。11 月にはマガキが斃死したのか確認すること。

#### ＜調査・研究：今津干潟の物質収支の把握＞

- ・降水量は福岡管区気象台のデータを用いているが、流量の推移をみる限り、気象台での降水量と瑞梅寺川流域の降水量が異なると考えられる。近傍の降水量を確認すること。

#### 7 連絡事項

第 2 回新西部水処理センター環境モニタリング委員会の開催を 6～7 月に開催する旨を伝えるところ、以下の要望があった

- ・次回の委員会までに、建設中の水処理センターや周辺の環境を視察する機会を設けてほしい。

#### 8 閉会

以上